



災害用トイレトラックを導入

6月25日、災害用トイレトラックの導入にあたり、お披露目式を開催しました。

近年発生した大規模災害では、トイレ環境の確保が大きな課題となりました。この災害用トイレトラックは、断水時でも衛生的なトイレ環境を提供できる車両です。

また、(一社)助けあいジャパンと『みんな元気になるトイレ』派遣協力等に関する協定』を締結し、いざというときに全国の参加自治体が支援し合う仕組み「災害派遣トイレネットワーク」に加盟しました。

トイレトラックは今後、災害時のほか防災訓練やイベントなどでも活用します。



オストメイトにも対応したバリアフリートイレは、乗降装置により車いすでも利用が可能です。

導入にあたり、ふるさと納税型クラウドファンディングなどを活用し、災害用トイレトラック導入へのご支援を募集したところ、市内外から寄附目標額を大きく上回る 2308 万円のご寄附をいただきました。ご支援いただいた皆さまに心よりお礼を申し上げます。

トラック背面に、寄附者の氏名・団体名を記載しています。

Check



設備・デザイン紹介、これまでの取り組みなど詳しくは、左図からご覧いただけます。

「助けあいジャパン」との協定締結式とお披露目式の様子



「若い視点」で市を動かす！ 第6期富田林市若者会議がスタート

6月14日、第6期若者会議の委嘱式が開催されました。

今期は、大学生を中心に25人の若者が選ばれ、市長から委嘱状が手渡されました。これから、彼らは令和9年2月の施策提案に向け、本市が抱える課題について議論を重ねていきます。

若者ならではの柔軟な発想で、富田林にどんな新しい風を吹き込んでくれるか注目です。





笑顔で広げる明るい社会！

7月5日、エコー・ロゼで、富田林地区保護司会・更生保護女性会が中心となって、社会を明るくする運動の啓発イベントを実施しました。

当日は、金剛東保育園児による和太鼓が披露され、訪れた人から温かい拍手が送られました。また、買い物客に呼びかけが行われ、犯罪や非行のない安全安心な社会の実現に向けて、理解と関心を深める機会となりました。



親子で気軽に楽しむコンサート

6月7日、すばるホールで、子育て応援コンサートが開催されました。これは子育て支援活動として「胎児の時から子育てを！」をテーマに、本市の民生委員児童委員協議会が中心となり、毎年6月に開催されているもので、今年で17回目となります。

参加者は、親子で一緒に音楽に合わせて体を動かしたり、歌ったりと、思い思いに音楽を楽しんでいました。



「食」からはじめる、健康習慣

6月30日、エコー・ロゼで、6月の食育月間に合わせた健康イベントが開催されました。

会場では、野菜摂取レベルの測定や管理栄養士による食事相談などが実施され、買い物のかたに多くの人々が立ち寄り、自身の食生活や健康づくりについて考えていました。



体力測定で元気をチェック！

6月25日、総合福祉会館で、SC富田林が主催の体力測定会が実施されました。

当日は、27人が参加され、和やかな雰囲気の中で測定が行われました。参加者は、自身の体力や健康状態を確認するため、長座体前屈や握力測定など、さまざまな項目に真剣に取り組んでいました。